

動 静

大教会9月の動き

◎出直
 ▼直轄所属・大畑啓子様は9月18日出直された。享年88歳。葬儀は9月19日みたままつしが、翌20日告別式が平成斎場幌別記念ホールにて、大教会長齋主のもと執行された。

9月人のご守護

○初席者 (5名)

直轄 黒川 洋司

村 上 暁子

植 田 樹

山 本 有 広

古 館 弓 子

○中席者 (2名)

直轄 鶴 見 亮 太

井 坪 文 幸

○おさづけの理拝戴者(1名)

徳 道 齋 藤 頼 親

○お守り下附願 (2名)

育英会寄付者

宗稚分教会 (初代会長20年祭)

東宗清分教会 (初代会長50年祭、二代会長30年祭、三代會長5年祭)

添田久雄様 (妻出直)

大畑雅敬様 (母出直)

1日 役員、准役員会
 3日 直轄世話人会
 5日 會長おぢばがえり
 6日 會長、教人資格講習会講師つとめる (9日まで)
 9日 網走支部役員会会場
 11日 役員会。110周年実行委員会
 12日 月次祭。理事会。世話人会
 13日 秋季靈祭
 18日 會長、札幌方面信者まわり (21日まで)
 19日 會長、大畑啓子様葬儀齋主つとめる (20日まで)
 21日 會長、おぢばがえり
 23日 會長、本部神殿奉仕つとめる。詰所23會
 25日 會長、本部災救隊會議出席。細木役員、本部神殿奉仕つとめる。みかぐらうた、おてふり勉強会
 26日 本部月次祭遙拝。結城和広役員、本部神殿奉仕つとめる
 27日 會長、かなめ会出席
 28日 會長夫妻、野中保先生お出直、弔問

秋 季 靈 祭

秋季靈祭は9月13日午前10時より、神殿の儀が行われ、てをどり終了後、祖靈殿の儀が執行された。このたび、直轄・増田ノブの靈様が合祀された。

司 会	指 図 方	祭 主	胡 弓	三 味 線	琴	小 鼓	すりがね	太 鼓	拍 子 木	ちやんぼん	笛	地 方	て を ど り	前 半	後 半	
瀨川 定自	瀨川 定自	大 教 會 長	玉 置 淑 子	瀨川 祐子	山 崎 萬 代	増 田 裕 一	増 田 裕 一	伊 東 徳 明	伊 東 徳 明	遠 藤 浩 二	遠 藤 浩 二	瀨 川 定 自	藤 山 道 子	大 教 會 長	瀨 川 定 自	山 崎 萬 代
賛 者	扨 者	伊 東 徳 明	玉 置 淑 子	藤 山 道 子	會 長 夫 人		遠 藤 浩 二	大 教 會 長	大 教 會 長	増 田 裕 一	増 田 裕 一	伊 東 徳 明	瀨 川 祐 子	山 崎 萬 代	瀨 川 定 自	山 崎 萬 代

9月 月次祭 9/12(土)

〈参拝者数 約40人〉									
神職講話	賛 者	指 図 方	扨 者	祭 主	祭 員				
	田 伊 清 遠 奥 中 東 水 藤 野 徳 信 浩 直 繁 明 喜 二 治	桐 谷 厚 平	三 藤 山 重 善 幣 正 志	大 教 會 長					
胡 三 味 琴 弓 線	小 太 拍 ち す り が 子 ち ね が ぼ ん	地 方	て を ど り		祭 典				
村 藤 山 山 井 井 崎 崎 さ と み 代	結 青 瀨 澤 丸 藤 城 川 山 田 山	栗 大 細 大 林 山 木 教 會 徳 雅 善 信	瀨 藤 桐 新 大 川 井 谷 教 會 祐 道 厚 正 子 患 平 長	座 り づ と め	祭 員				
山 瀨 三 崎 川 幣 萬 祐 美 代 子	在 遠 小 結 伊 奥 原 藤 針 城 東 野	田 青 遠 大 中 山 田 教 會 正 眞 明	村 三 大 清 村 三 井 谷 教 會 水 井 幣 さ と し 長 信 喜 淳 と み 夫 人 志	前 半	祭 員				
村 藤 大 井 井 教 會 さ と 長 夫 人 と み 恵	藤 細 伊 瀨 三 遠 山 木 東 川 幣 田	田 清 在 原 中 水 原 信 道 繁 喜 彌	瀨 三 藤 遠 奥 川 幣 山 藤 野 祐 道 浩 直 子 患 平 長	後 半	祭 員				